

横浜型地域貢献企業【最上位】認定取得

月刊

リサイクル デザイン



No.174 ● 2009. 3

特集

どこがちがう？

ぼろとくずとごみ

……言葉から知るリサイクル

マスコットキャラクター
RD事業紹介「りくみちゃん」P11
組合のシンボルとしてリサイクルデザインの全事業で大活躍



合言葉は
「もったいない」♪

<http://www.recycledesign.or.jp>

タケちゃんがみつけた「エコプロダクツ」P13
「みんなのUNION」COOPをプレゼント

どこがちがう？

ぼろとくすとごみ

……言葉から知るリサイクル

家庭ごみ、ごみ拾い、ごみ箱、くすかご、野菜くず、おがくず、ぼろ家……。『ぼろくそに言う』『人間のくず』などとひどい言葉もありますが、昔の流行歌に『ぼろは着てても心は錦〜♪』なんていう清々しいフレーズもありました。この3つの言葉の本当の意味を、あなたは知っていますか？

	辞典にある意味 (参考/角川古語大辞典、小学館古語大辞典など)	リサイクルの現場で生きる意味 (故繊維再生業・中野聰恭さん談)
ぼろ	(襤褸。らんる、とも読む) 擬態語の「ぼろぼろ」から出た言葉。使い古しの布きれ。着古した衣服、また、継ぎはぎだらけの衣服。壊れかけのもの。隠していた都合の悪い点。	古着、古布など家庭から出る布類。洗いざらしなので脂分が抜けており、機械油などのふき取りに使うウエス(工業用ぞうきん)に適する。
くず	小さく区切れた物。漢字としては膝(関節で区切れる)や切(小さく区切る)と同系の言葉。	布類に限らず古紙、金属類、食品など様々な種類を指して使う言葉。種類別に分別されていることが条件。産業界から出る繊維くず、綿くず、裁断くずなど。水を通していない新品なので脂分を含み吸水性に劣るため、ウエスには向かず再生糸を作るのに適している。
ごみ	(塵芥=ジンカイ/と書く場合も。護美は当て字) 元々は水底に沈殿している泥状のもの、近世以降は泥だけでなく土ぼこりなど粉末状、粒子状になって飛び散るものを指すようになり、その場所を汚すすべてのものを言うようになり、徐々に意味を広げ、役に立たない、価値の無い物を指すようになった。	再生できない物、焼却処分する物。 多種多様の雑多な不要物。

ぼろとくずを総称して「故繊維」という。どちらも再生可能な資源物。

今から30年以上も昔、従業員から「子どもが学校でお父さんの仕事を聞かれたそうです。子どもから何という職業かと問われ、私は答えられなかった。何と答えれば良かったのでしょうか」と尋ねられました。当時、私たちの仕事は「ぼろ屋」「くす屋」、今という廃棄物処理業者は「ごみ屋」と呼ばれていて、正式な呼称はありませんでした。名前がない、つまりそれは社会的に「職業」としてしっかり認識されていない、格下の仕事だという意味です。職業に貴賤なしとはいっても、現実にはそういう社会でした。この時、従業員が誇りをもって働けるようにするのは、雇用者としての責務だと強く感じました。「私たちは物を再び生かす再生業者だよ、子どもにはそう話してやりなさい」と答えました。

社会の意識を変え、この仕事の地位を上げるためには仲間が力を合わせなくてはいけない、ということも1992年に横浜市資源リサイクル事業協同組合を結成した大きな理由のひとつです。

としやす
中野聰恭さん



ナカノ株式会社 代表取締役社長
横浜市資源リサイクル事業協同組合 会長
日本繊維屑輸出組合 副理事長
ファイバーリサイクルネットワーク 運営委員

「リサイクル」という言葉を世の中に紹介

ぼろもくずも大切な商品、十分に立つ立派な商品です。けれど世間ではぼろもくずもごみも同じように思われているようです。そんな意識のズレを正す目的もあって1974年に発足したのが「リサイクル運動市民の会」。当時、ほとんどなじみがなかったリサイクルという言葉がこの仕事にあて、同時に、故繊維の再生をファイバーリサイクルと言い始めました。しゃれたイメージの横文字、Recycle。世の中に働きかけるために、言葉はたいへん重要です。経済活動最優先の暮らし方や考え方を見直すべく組織されたこの会は、今も健在。そのホームページ（左記）ではフリーマーケットの開催情報を掲載し、リサイクル関連の講演活動などを行っています。
(<http://www.recycler.org/>)

「資源ごみ」ってありえない言葉！

横浜市は「ごみと資源物」という言葉で、ごみとリサイクルできる資源物を分けています。本誌でもこれに準じ、資源物あるいは「資源となる物」、といった表記をしています。しかし、他の町では「資源ごみ」という言葉も使われています。再使用も再資源化もできない物が「ごみ」なので、厳密に言えば間違った言葉です。

「ごみ屋さん」でなく「くず屋さん」と呼ばれたかった

親の仕事を受け継いだあるリサイクルデザイナー（当組合員）がこんな話を聞かせてくれました。「子どものころから、ごみ屋さんって声をかけられるよりも、くず屋さんって呼ばれたほうが、元氣よくハイツで答えたい気持ちになったんですよね。語感の違いってやっぱり大きいと思います」

人間がいなければ「ごみ」は無い？

「捨てる神あれば拾う神あり」という言葉があります。ある人にとって「ごみ」でも、それを必要だとする人がどこかにいる……。ごみは「その人にとって不要な物」だから、基準は人それぞれです。都市化が進み世の中に物があふれ、物を再資源化も再使用もせず使い捨てるが増え、増えてしまった昭和30年代に「ごみ」問題が芽生えました。自然界にごみは無い、自然と人間が調和して暮らしていたころはごみ問題など無かった、そう考えられないでしょうか。



**輸出商品の目玉は
アラブが石油なら
日本はウエス！**

工業用ぞうきん・ウエスの語源は、浪費する、くず、廃棄物などの意味の英語wasteです。明治時代、産業革命の進んだイギリスから機械が輸入される時にメンテナンス用品としてウエスも入ってきました。紡績産業が発展していたイギリスでは、繊維くずが大量にあったのでそれをウエスにしてみました。当時の日本にはそれがなかったため、ぼろやくずを代わりに使ったところたいへん好評でした。着物は平面仕立てなので糸をほどけば四角い布に戻りましたし、使い込んだ木綿の布は汚れをふき取りやすいとあり、ウエスにもってこいでした。資源の少ない日本にとってウエスは輸出商品の目玉となり、ヨーロッパやアメリカに大量に輸出されていきました。その後、工業化が進んだ国内での需要もוגざ登り。「ぼろもうけ」という言葉はこの頃できたとも言われます。

**紙ウエス
ケミカルウエス
レンタルウエスって
環境に優しい？**

環境に
優しいのは？



企業にとって産業廃棄物の削減は今や避けて通れない課題です。古布でできたウエスをやめ、紙や石油原料でできたケミカルウエスに代えれば廃棄物の重さは確かに減りますが、すぐにごみになるものを新しい原料で作ることになります。レンタルウエスにすればその企業から出る廃棄物は減りますが、クリーニング工場から出る排煙や排水の問題はどうなるのでしょうか。社会全体のごみの総量やエネルギーの消費量を考えると…「環境に優しい」のかな、と疑問が残ります。

平成になって

昭和50年代

昭和40年代

東京オリンピック

町のくす屋さん消える

東京などの都市部ではそれまで、雑芥（紙くず、木くず、ぼろ、空き缶、ガラスなどの資源物）は道端の専用容器に捨てていたが、「美観を損ねる」とオリンピックを前に容器を排除。以後、現在のようなステーション方式（指定場所に出されたごみと資源物を行政が回収する）に。その結果、家庭や会社にお金を払って資源物を集めたり、道ばたから拾い集める「ばた屋」「拾い屋」など「町のくす屋さん」が姿を消す。

東京ゴミ戦争が始まる

徐々に豊かになり、ライフスタイルが多様化、使い捨て文化が浸透。増え過ぎたぼろや各種くず物の行き場がなくなり中古衣類の海外輸出が始まる。東京ゴミ戦争（東京都における廃棄物の処理、処分に関する紛争）勃発。48年、リサイクル運動市民の会（2ページ参照）が発足。

リサイクル行政に突入

大量生産・大量消費・大量廃棄の結果ごみ問題が深刻化し、焼却灰やごみの埋め立て地が不足。資源化を進める行政サービスが始まる。市民によるリサイクル運動が活発化。

ウエスの需要が減る

工場の海外進出や町工場の衰退に伴い、国内でのウエスの需要が年々減る。代わって、アジア諸国への中古衣類の輸出が増加。

日本女性は細すぎ？

再生資源の需要と供給のバランスが原油価格など諸事情に左右され、一向に安定しない。中古衣類の輸出は伸びているが、現地では「最近の日本女性は細すぎてサイズが合わない」という声。「ダイエットもほどほどに」と嘆くぼろ屋さんも。

お隣どいづちこます

第十九話



神秘的な音

電車や自動車の通行音、電話の呼び出し音など、さまざまな機械音、金属音に囲まれている現代とは異なり、かつて人々が日常的に聞いていたのは、そよぐ風や寄せる波が導き起こすさまざまな音であり、言い換えれば自然界に本来的に存在しているものだけでした。

こうした世界では、弓の弦を弾いて出るビューンという音や、鐘を撞いた時に響くゴーンという音は、日常的にあまり聞くことのない(当時の人々にとって)人工的なものであり、非日常的な神秘性を帯びたものとして受け取られていたようです。

また、神社の拝殿の前で行う拍手が神を招き寄せる行為であるように、人間が自分の身体を使って出す音色は、体内に籠もる魂(タマ)の発現として、本来は信仰的、宗教的な儀礼行為に関係すると考えられます。口、のどから発声する歌唱はいまでもありませんし、笛、尺八、オーボエなどのように息を吹き込むことによって音が出る楽器は、生命の発露ともいえるべき自らの息吹を吹き込んでいく訳で、文字通り「入魂」ということになります。

前に触れた「言霊」との対比でいえば、可憐な少女の紡ぎ出す音色には「音魂」が込められている、ということになるのでしょうか。



れきし
よもやし
ばなし
1960年
神奈川県
横須賀市生まれ。
横浜市歴史博物館
学芸員

挑戦！eco検定

環境に関する知識を試してみませんか？()にあてはまる言葉を選びましょう。答えはこのページの最下段にあります。

(2008年度 第4回環境社会検定試験問題より)

問1 「() 10原則」では、使い捨て商品ではなく長く使えるものを選ぶ、包装がないものを最優先し、次に最小限の包装のもの、再使用できる容器のものを選ぶ、環境問題に熱心で環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶなどを定めており、こうした環境に配慮した生活をする消費者を()という。

- a グリーンインベスター b グリーン購入ネットワーク c グリーンコンシューマー

問2 都市で大量に廃棄されている家電製品の中にはレアメタルや貴金属などの高価な資源が含まれている。このためこれらの廃棄物は()と呼ばれ、資源の回収が行われている。

- a 都市廃山 b 都市鉱山 c 都市金山



6個で
13個分の
長さ

…なのに
1袋375円!



1ケース(1袋6個入り8袋)

3000円(送料込み)

- *ご注文は1ケースから
- *県外への発送は送料別途
- *振り込み手数料別途

ご注文は…
横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話 045-444-2531
FAX045-444-2532



新横浜に新しい公園が 水辺に桜草をふやす



新横浜と言えれば今や日産スタジアム。ワールドカップが行われたことで知られています。70ヘクタールの広い敷地には、スタジアムの他に、フットサルやテニスコート、野球場、投てき練習場と様々なスポーツ施設があり、『新横浜公園』の名称でデビューしました。各運動施設を取り囲む遊歩道は1周約1キロメートルあり、ジョギングや犬との散歩に利用されています。スタジアム近くにはスケボー広場、スリーオンスリーコート（少人数でバスケットボールができる）があり、いずれも自由に使用できます。

今回紹介したいのは遊歩道周辺で、管理を担当する清水さんに案内をお願いしました。まだ春浅い風の冷たい日のことです。



▲ 池の向うの鶴見川を示す清水さん

あふれようとする水の勢いを減らすための池でした。池周辺は自然再生エリアとして、ヨシやガマが植えられ、カワウやカモ類など水鳥がやってきます。

「あれは越流堤えつりゅうでいでその向こうは鶴見川です。水量が増えたときはこちら側の減勢池げんせい池に入り、さらにスポーツ施設も遊水地になります」と清水さんは細長い池を示しました。昨年2回、鶴見川の水が遊歩道あたりまで流れ込んだそうです。聞き慣れない減勢池とは、文字通り



▲ 希少種のタコノアシ

遊歩道に沿い水路が巡らされ、再生水が流れています。見本園の看板があるところはどうかやらの畑のよう。菜の花がまばらに生えていました。菜花と麦の種をまいたそうです。夏季には綿とそばを育てました。水路の試験区にはモノアラガイ、サカマキガイが生息していて（ともに外来生物）、昨夏はハイケボタルを放しました。湿性植物のタコノアシ（ユキノシタ科）の赤く枯れたものがヨシに混じって生えています。

小さな水田がありました。公園がまだなかった頃からこのあたりの湿地や草地の観察を続けている、「ウエットランド新横浜ウエルバス」の臼井さんたちが昨年に米作りをしました。長粒種のインディカ米が20キログラム収穫できました。



▲ 桜草を植え込む三宅さん

るのだとか。清水さんは近くの小机小の児童たちにコゾクエサクラソウを、中山中の生徒にナカヤマサクラソウを、水路付近に植えてもらう計画を進めています。4月中旬には水辺に桜草のかれんな花が見られることでしょう。

ササキミチコ



▲ 再生水利用の水田

水路の入り口あたりに戻ると、水辺で何かを植え込んでいる人が。「横浜桜草の会」の三宅さんでした。日本には在来種の桜草が約300種ある

問い合わせ先：新横浜公園管理事務所 TEL 045-477-5000
交通：JR、市営地下鉄 新横浜駅から徒歩12~5分、JR小机駅から徒歩7分

広い園庭にあるものはほとんどが手作りで、しかも材料は廃品！と聞いて訪ねてみました。4メートル以上の高さにお山を積んだ「お山」は、25年以上前からそこにあり、お山のふもとドラム缶のトンネルは、いい匂いペンキを塗り重ねた年代物。何度も修理とリフォームをくり返した「汽車のブランコ」は35年を越す長寿。ハーブが青々と繁る大きな花だんは、ブルドーザーなどのキャタピラー。園バスの駐車スペースとの間にあるフェンスは、よく見れば家庭のベランダの手すりからできています。

「もったいない精神と、持ち前のアイデアマン魂の持ち主なんです、うちの理事長。何でも活かそうとするので、大工さんや畳屋さんなど、大勢の友人から廃品や廃材が集まってきました。これ、使える？って保護者が持ってきてくれることも。クギやネジなんか、何十年分もストックがあります。実際に知恵をしばって作ってくれるのはバスの先生と呼ばれている職員です」と、事務の先生が説明してくれました。

1月中旬、バスの先生たちは小春日和の日だまりのもと門松に使った孟宗竹から竹とんぼをこしらえていました。この春卒業する112名分の竹とんぼに「天高く見上げられるような人になるように」というメッセージを込めて。

「バスの先生」たちが作った 廃品リサイクル遊具

知恵をしばれば何でも活きる！

あづまの幼稚園（瀬谷区）

バスの先生たちと理事長先生（後ろ）▶



古タイヤのお山



汽車のブランコ



キャタピラーの花だん



仲よし園児のラブリエア

リサイクルデザインの出前講師の公開講座もあります！

「地域の方で、安心・安全・快適な暮らし」展

地域で行われている防犯やG30、消費生活の活動を紹介するための展示と講演会で、リサイクルデザインの出前講師が、「資源とごみの分別体験」（公開講座）をおこないます。

本誌誌面で紹介されている移動リサイクル教室—出前講師を、この機会に実際に体験してみませんか？皆さまのご来場をお待ちしております。

日にち／3月19日（木）

会場／横浜情報文化センター1階 情文プラザ

パネル展示（午前10時～午後4時／予定）

消費生活推進員・環境事業推進委員の活動紹介、防犯パトロールや防犯拠点の活動紹介など

ミニ講演会（各40分程度）

11時～ 子どもをネットや携帯電話を使った犯罪から守るために

12時～ 振り込め詐欺撃退法

13時～ 悪質商法に注意

14時～ 「資源とごみの分別体験」（←リサイクルデザイン出前講師が登場します！）

★ すべて参加自由。ただし席数が限られていますのでご注意ください。

主催／中区消費生活推進協議会ほか

お問い合わせ／中区役所地域振興課（富川、谷川、木嶋）電話 224-8131

中小企業のCSRパワー

Vol.12

麻子弥のハートフルメッセージ



影山 摩子弥

隔月で掲載しています。

石井造園の場合
その1



こんにちは。まこやです。

今日は、栄区にある「石井造園」っていう造園会社をご紹介します。

先日、CSR度200%の大川印刷をご紹介しましたが、石井造園も、従業員が7名の小さな会社なのに、アクセル全開でCSRに取組んでいます。そのおかげで、経営も元気がいいです。一度に紹介できないので、今日はその一部だけ。

こんにちは、いろんな取組みをしています。コンプライアンス（倫理法令順守）はあたり前として、環境、品質、雇用・労働安全衛生、社会貢献・・・しかも、どれもこれも、気合入れてやっています。テキストにやって、やっているフリすんじゃないくて、CSRとしての成果を出すためにどうしなきゃいけないかちゃんと分かっています。しっかりと取組んでるんです。

その証拠に、すごい認定をとっています。今日は、まず、そこそこをみなさんにご紹介して、すごさをお伝えしておきたいと思います。

1959年、静岡県に生まれる。
早稲田大学商学部卒
〈専攻〉経済システム論、経済原論
〈現職〉横浜市立大学教授 横浜市立大学CSRセンター長 横浜市立大学生協理事長 キャリアアカウンセラ―



横浜市が2007年に、「横浜型地域貢献企業支援事業」ってのを作りました。地域のためにCSRに取組んでる企業を認定して、応援してあげようという制度です。CSR企業だと判別がつけば、地域の人たちも応援しやすくなりますよね。つまり、ここでいう地域貢献ってのは、「地域のためにCSRをやってる」ってことです。地域貢献・社会貢献って言うと、ボランティア活動みたいなのを思い浮かべますが、それは、狭い意味なんです。CSRに取組むと自体が社会貢献・地域貢献なんです。

この制度、すごく厳しくて、専門の資格を持った人が企業に出向いて、CSRにちゃんと取組んでいるかをチェックするんです。ちゃんとやってなかったら、もちろんダメ。チェックの際に、ちゃんとした証拠を提示しなきゃいけない。ちょこつと書類出せばOK、みたいないい加減なものじゃないんです。

でも、この会社、なんとこの制度で、いきなり認定を取りました。従業員たった7人ですよ。

じゃ、具体的にどんなことやってるのかってのは、次回のお楽しみ。では。

でも待てないって方は、
<http://www.ishii-zouen.co.jp/>
をご覧ください。

牛乳パック再生紙100%

りくみのティッシュ

1箱200組(400枚)入り
5箱1パック

ご注文は10パック 3,600円
(神奈川県内送料&税込み)から。

ご注文は…横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話045-444-2531/FAX045-444-2532



津村尚美

プロフィール
1955年生まれ
(有) ナチュレ企画代表
フェアトレードショップ
「まあじょらむ」を経営
中に料理に目覚める。
つぶつぶクッキング研究
生を経て現在マクロビオ
ティック師範科。著書「エ
スニック料理」

港北区の綱島駅近くに住んでいるので、家から3〜4分の所に温泉があります。昨年の秋からはまってしまい、週に2、3回は通っています。心身ともに癒されぐっすり眠れ、その日あった嫌なこととも風呂上がりにはどうでもいいやと思えてきます。

現代はストレス社会といわれ、人々は「病気になるってあたり前」のような日々を送っています。例えば悩みにつぶされそうな時でもごはんをきちんと食べ、ゆっくりお風呂に入り早めに眠るようにしていれば、身体の方が心を守ってくれるのではないかと思えてきました。

ちなみに、冬のあいだ動物が冬眠するように、人間もあまり活発に動いてはいけません。そう、早寝早起きをし、来る春のためにじっくり身体を休めることが大切だそうですね。

もちアワと野菜のフクロ煮

今回は「もちアワ」をそのまま使った野菜のフクロ煮をご紹介します。(材料はあくまでも目安です。残り野菜をいろいろ使ってみてください)

作り方

①ゴボウは乱切り、ニンジン半月切り、長ねぎは斜め薄切り、しいたけは回し切りにしておく。



②油あげは熱湯をかけて油抜きをし、すりこぎなどでしごいて半分に切り袋状にする。



③温めた鍋にごま油を入れゴボウを炒め、良い香りがしてきたら火を止める。ゴボウとほかの野菜と洗ったもちアワを油あげの袋の中に入れ、ようじで口を止める。



注) ほかの野菜は生のまま入れる。もちアワはスプーンを使うと入れやすい。



材料

ゴボウ	1本
ニンジン	1/2本
長ねぎ	1本
しいたけ	2枚
もちアワ	大さじ6
ごま油	少々
油あげ	3枚
水	3カップ
昆布	5cm角
しょう油	大さじ4
酒	1/4カップ

④水に昆布、しょう油、酒を入れて煮立て、油あげの袋を(口を上にして)並べ、沸騰したら火を弱め20〜30分コトコト煮たらできあがり。

マクロビ料理術は素材の持ち味、生命力を活かすテクニックで、それを身に付けさえすればあらゆる料理をおいしく作ることができます。



町内会等による
資源集団回収の推進、啓発のために
箱買いをおすすめします!

(1箱50巻入り、10500円送料込み)

ご注文は…横浜市資源リサイクル事業協同組合
電話045-444-2531 / FAX045-444-2532

こむすび
小結くん



1巻90m 230円

短期集中連載

RD組合支部会紹介

支部会の内訳

旭・緑・瀬谷・保土ヶ谷・青葉区
北
泉・栄・西・鶴見・港北・
港南・戸塚区 西+東 神奈川・都筑区
南
中・南・磯子・金沢区



横浜のどこかの町でお会いしましょう

これからも今まで以上に交流を深め、地域での横のつながりがより強いものになることを期待しています。昨年行った講師を招いての講演会のようなことも企画し、より多くの支部員に参加してもらえよう進めていきたいと思っています。(南支部長 寺西 浩)

悩みは、他の支部会同様、出席率があまりよくないことです。しかし、いつも出席の方は、組合活動に協力的でとても熱い人ばかりです。支部会も盛り上げてくれて助かっています。

私たちは南支部会には40社が所属しています。2ヶ月に一度の定例会では、主に理事会や各委員会の報告をしています。また市況報告などを含めたあらゆる情報の交換もしています。

私たちが南支部会には40社が所属しています。

横浜市資源リサイクル事業協同組合には、組合事業を行う8つの委員会と1つの部会があります(リサイクルデザイナー活動報告で紹介)。
そのほかに組合員は東西南北4つの地域に分かれて支部活動をしています。
今月は4支部のトリをかざる南支部です。

りくみちゃんグッズ

町内会の
祭りの景品に!

プレゼントに!

子どもたちの
イベントのグッズに!

ノート 50円



クリアファイル(2枚) 50円



ステッカー 50円



えんぴつ (3本1組) 200円



スケール 100円



例えば 全グッズ (5種類) 各7セットの場合☆3,150円+送料0円=3,150円

1種類を
何個でもOK!

好きなグッズを
組み合わせてもOK!

3000円以上は
送料無料

ご注文は…横浜市資源リサイクル事業協同組合 電話045-444-2531/FAX045-444-2532

リサイクルデザイナーとは本誌発行元「横浜市資源リサイクル事業協同組合」の組合員をさします。

リサイクルデザインマスコットキャラクター
「りくみちゃん」



120号に初登場したときのりくみちゃん

組合のシンボルとして
リサイクルデザインの
全事業で大活躍

「りくみちゃん」は、月刊リサイクルデザイン120号(2004年8月25日発行)に第10回リサイクルデザインフォーラム子ども環境会議の告知マスコットとして初登場しています。リサイクルデザインフォーラムは第1回から9回までは、ホール会場でシンポジウム形式でした。しかし環境絵日記・子ども環境会議がプログラムに加わると、絵日記の応募数の増加とともに市内の小学生とご家族の参加が急増してきました。

そこで第10回(2004年)フォーラム実行委員会では開催会場を大栈橋のC1Qプラザに移し、内容も環境絵日記に応募した子どもたちとご家族が一緒に楽しめる、環境とりサイクルのお祭りにしようと企画しました。「お祭りにはマスコットがいるといいね!」「マスコットなら

可愛いのがいい!」「子どもたちのそばにいつもいる!」「そうだピーターパンのティンカーベルみたいだな!」「名前は どうしよう?」etc. 「りくみちゃん」の生みの親はこの実行委員会でした。

「妖精界」でもつたいない達人の修行をしていた「りくみ」は「地上界」にもつたいない達人を増やすために、仙人から胸に3Rの★と葉っぱステッカーを授かり、友達の「へらぞう」とやってきた身長10cmほどの妖精。このシチュエーションを具体化する作業はイラストレーター勝野真美さんに同じもの依頼しました。

このキャラクターの役割はフォーラムのマスコットだけで

はなく、この頁で一年間お伝えしてきた組合の全事業のナビゲーターなのです。組合ではさまざまな事業を展開していますが、その一つひとつが「横浜市資源リサイクル事業協同組合」の事業であるという認知がなかなか得られないことがありました。そこで組合販売の再生製品のパッケージには「りくみマーク」を。出前講師の派遣や地域のイベントには「りくみ号」で。「りくみグッズ」も自由帳・ステッカー・シャープペンシル・定規・クリアファイルと充実してきました。月刊リサイクルデザインの4コマ漫画も173号で50話になりました。

未来を見すえたエコ社会の「水先案内人」と成るべく、これからの「りくみちゃん」の成長をご期待ください。

それ行け りくみちゃん♪ [その1]

かわいい2つのオダンゴ頭♪

背中には…羽根? 手には葉っぱのステッキ!

胸にはキラめく3つの星!!!

あなたはダレ…??

「りくみちゃん」です♪

月刊リサイクルデザイナー124号(2005年1月号)



▲ りくみのティッシュとトレペ



▲ りくみ号

それ行け!
りくみちゃん [第51話]



もったいないコーナー
冷え性なので湯たんぽは必需品。お湯を毎日取り換えず、ここ1ヵ月ばかりずっと沸かし直して使っています。もちろんやかんは飲用と分けて、捨てようと思っていた取っ手の壊れたやかん。もったいない魂、炸裂!!

最近、涙腺が弱くなったみたいです。



No.33

Mr.Rの3Rパンザイ

つい最近、落語を聞きに出かけた。
もうすぐ裁判員制度が始まることから、最近立て続けに起きた偽装問題へと話は進み、“罪を憎んで人を憎まず”という言葉が薄っぺらく聞こえてくるほど、最近の日本には人間味のない事件ばかりが起きている…とのまくらに続き、本題『柳田格之進』へと続く。

話は、大店よろず屋の番頭が「50両が無くなった」と騒ぐ。よろず屋の主人が浪人柳田格之進と離れで囲碁を打っている時に主人に渡した50両が無くなった。そこで番頭は浪人が盗んだと決め付け、柳田の家に行き冤罪を突きつける。柳田は武士の誇りから「^{あずか}予り知らぬ事だが、^{きんす}その場にいたのが我が身の不運。明日には金子を用意する」と番頭を帰し、腹を切って身の証を立てようとするが、娘のおきぬが自らの身に替えて50両を作ると申し出る。翌日、その50両を番頭に渡す時に柳田は、「もし、金子が出てきた時は首をもらう」と告げ、柳田が盗ったと思っている番頭は二つ返事で約束する。数ヶ月後の暮れの大掃除、離れの額の裏から50両が出てくる。主人は「柳田様にお詫びを」と柳田を捜すが見つからない。

年明け、挨拶回りの最中に番頭が柳田と出会う。柳田はすでに帰参が叶い江戸留守居役に出世していた。番頭に50両が見つかったことを告げられた柳田は「明日の昼に首をもらいに行く」と静かに告げる。翌日、主人は番頭を1日中帰っては来られない使いに出す。柳田が訪ねてくると主人は「この一件は、全て私がやらせた事です。私をお斬りください」と申し出る。そこに「旦那様は何も知りません。斬るなら私を…」と使いに出たはずの番頭が入ってきた。「もうよい!両名ともそこに直れ!」と言って柳田格之進は長刀を振り上げた…

『罪を憎んで人を憎まず』
ということ
—裁判員制度開始を目前に思っ—

プロフィール

1964年横浜生まれ。横浜市のリサイクルを世界的視野からとらえ、リサイクル現場と市民のかけはしの役割に奔走する。

聞いたことが無い方もいらっしゃると思うので、漸の最後は皆さまのご想像にお任せする。

“罪を憎んで人を憎まず”の根底には、罪を犯した人の後悔と反省があってしかるべきと私は思っている。この事ひとつをとっても考えは十人十色、千差万別なのではないだろうか。

平成21年5月21日から裁判員制度が始まる。裁判員に選ばれた時に私には何が出来るのだろうか…

あなたが“もったいない”と感じることを120文字以内でお寄せください。宛先はINFORMATIONのページに。



タケちゃんがみつけた「エコプロダクツ」

みんなでへらそうCO₂

スタート



「みんなでへらそうCO₂」

(作詞/作曲 森本章夫)

ちょっとそこまでどちらまで
交通きかんで行きましょう
バスのって 電車のって
そこまで歩いて
みんなでへらそうCO₂

名古屋市環境学習センターエコパルHP
(<http://www.ecopal.city.nagoya.jp>)

前号第1回のエコプロダクツのプレゼントに沢山のご応募をいただき有り難うございました。(実は、新連載なので内心皆さまの反応にドキドキでした)
今月ご紹介するのは、エコソング「みんなでへらそうCO₂」です！作詞作曲は、名古屋市環境局の森本章夫さん。名古屋市でごみ問題や環境対策に取り組み一方で、音楽が好きでバンド活動や作曲なども行っている方です。
平成11年に名古屋市の「ごみ非常事態宣言」がきっかけとなり、「おいしくのんでリサイクル」を作詞作曲し、その後地球温暖化防止をテーマにして作った歌がこの「みんなでへらそうCO₂」。名古屋では幼稚園・保育園でかなり広まっているとか…。

みんなでへらそうCO₂



と踊りが無料でダウンロードでき、振り付けシートや楽譜もダウンロードできるので全国どなたでも使えます。
せっかくだから誰かに踊ってもらいたいと、つてをさがし、中区にある横浜三育幼稚園の園児たちに協力してもらいました。(写真をお見せできないのが残念です。コジンジョウホウホゴに配慮しました)
早速、園児たちにこの歌を聴いてもらいました。さすがにすぐに踊ることは出来ませんでした。が、座って聴いていながらも体は自然と動き楽しそう。曲も2分弱なので飽きずに聴くことができます。もうちょっと聴いたら踊れそうです。
幼稚園・保育園で地球温暖化を勉強しながら、歌って踊ってみてはいかがでしょうか。

「みんなでへらそうCO₂」と「ZOOといっしょ木っといっしょ東山」のCDをセット

- 応募方法
1. 本誌で扱ってほしいこと
 2. 今月号の感想

上記の回答をお書き添えのうえ、お名前、年齢、性別、ご職業、郵便番号、ご住所を明記しEメールまたはFAXにてご応募ください。
Eメールアドレスはmail@recycledesign.or.jp
FAXは045-444-2532
件名を「RDプレゼント174」としてください。
当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



読者5名にプレゼント♪

締切は
3月24日 (火)
到着分有効

タケちゃん・プロフィール

昭和37年5月30日
“みんなごみゼロの日”
に横浜で生まれる。
気が済むまで調べてしまう少し変わったこだわりのO型。
ただし、その選定眼はリサイクルデザイン随一。

INFORMATION

リサイクルデザインはこんなこともしています

■最近の活動報告■

リサイクルや分別の仕組みについて知りたい、アルミ缶集めに取り組みたいというたくさんのご要望にお応えする当組合の事業あれこれ、詳細はホームページにあります。ご質問やお申し込みは当組合までどうぞ。

■リサイクルポート山ノ内見学会

(山内埠頭にある当組合施設の見学会、無料)

- 1/28 地域振興課 (都筑区)
- 1/29 消費生活推進員 (旭区)
- 1/30 小野地区消費生活推進員 (鶴見区)

■学校等アルミ缶もったいないプロジェクト

(アルミ缶を車イスなどに交換する活動)

- 100kg以上集めた学校及び車イスと交換できた学校

- 1/16 柏尾台自治会 (戸塚区)
- 1/21 浦島丘中学校 (神奈川区)
- 1/22 荻子田小学校 (青葉区)
- 1/30 中川小学校 (都筑区)

お知らせ

アルミ缶価格の下落に伴い、4月1日より車椅子に交換する数量を小中高等学校で400kg、団体等で800kgと変更させていただきます。ご了承下さい。

リサイクル標準価格表

2009年2月現在 日経2/5

品名	買入価格	業者の売値
	1キロ当たり	1キロ当たり
新聞	0円	7~7.5円
雑誌	0円	4~4.5円
段ボール	0円	6~6.5円
衣類くず	設定不能	0~1円
アルミ缶	* 10~15円	

★集団回収には「買入価格」を適用。*スチール缶と選別済みの価格★500キロ以上集団回収する団体の適用価格です。取引条件により多少変化します。★事業所から発生したものは集団回収の対象になりません。事業所ごとに業者と直接ご相談ください。★段ボールは必ず束ねて出してください。

小結くんはここでお願いします

●横浜市青葉区・鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区の区役所売店●グリーンバザール(南区)●コミュニティストアすずきや(戸塚区)●御菓子処おきな堂(神奈川区)●武松商事(中区)●村松商店(鶴見区生麦)●おおぐち通商店街事務所(神奈川区)●ぶらむろーど杉田商店街事務所(磯子区)●バラエティたかはし屋(神奈川区)●どりーむ横浜二番館(西区)●ウッドハウス(保土ヶ谷区上星川)

月刊リサイクルデザインはここにあります

●グリーンバザール(南区六ツ川)●地酒 篠原屋(港北区篠原)●神奈川銀行瀬谷支店●損保ジャパン横浜支店●東京ガス環境エネルギー館●マルエツ大倉山店●相鉄ローゼン三ツ境店・港南台店・大口店・二俣川店・緑園都市店・いずみ中央店・山手台店・白根店・モザイク港北店・六ツ川店・釜利谷店・左近山店・瀬谷店・いずみ野店・弥生台店・笹山店・東寺尾店・ひかりが丘店・希望が丘店・並木店・南まきが原店・南瀬谷店・ひなた山店・磯子店・オルト新子安店・十日市場店・上星川店・鶴ヶ峰店●マイカル天王町サティ店●ジャスコ駒岡店・金沢シーサイド店●カフェ杜(港北区日吉)●うどんカフェ(青葉区こどもの国)●リサイクルショップ「トロワの森」●横浜国立大学生生活協同組合学生会館店・工学部店●神奈川県中小企業団体中央会(中区尾上町)●リセールショップ遊民●WEショップ旭●WEショップかながわ大口店●WEショップかながわ六角橋店●WEショップこうぼく●WEショップほどがや天王町店●WEショップちがさき十間坂店●リサイクルショップブランカスタ(西区)●WEショップ・あおばあざみ野南●トヨタカレリア本牧店●JA横浜みなみ総合センター(泉区中田西)●東急ハンズ横浜店(西区)●サガン港南台(港南区)●きたじま牛乳店(青葉区)●せんだんの木(戸塚区)●横浜信用金庫 本店営業部・支店(本牧・野毛町・新本牧・市場・潮田・鶴見・末吉・生麦・馬場・駒岡・鶴見駅東口出張所・六角橋・反町・大口・横浜西口・藤棚・吉野町・弘明寺・上大岡・日野・上永谷・芹が谷・保土ヶ谷・西谷・鶴ヶ峰・三ツ境・根岸橋・栗木・金沢・六浦・福浦・富岡・大倉山・高田・新横浜・新羽・綱島・中山・十日市場・鴨居・青葉台・あざみ野・センター南・センター北・戸塚・戸塚東口・東戸塚・和泉・いずみ中央・瀬谷)

編集室から

今年も人間ドックに行く時期です。年末から入院したこともあり、今回はちょっとドキドキでした。【ドック】の語は、航海を終えた船舶がエンジンや船体の異状をチェックし、必要な修理を受ける【船舶ドック】が語源で、人間も肉体的・精神的に生じてくる身体異状のチェックが必要ということで、始まったそうです。結果が出るまでドキドキしながら日常生活にストレスを感じないように過ごしています。スローライフがやはり一番なのではないでしょうか・・・(K.K)

月刊リサイクルデザイン No.174

発行所：横浜市資源リサイクル事業協同組合
〒221-0054 横浜市神奈川区山内町13番地
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532
発行日：2009年2月25日 発行人：秋元康男
編集人：工藤健一
広報企画委員会：山岡秀明・武松昭男・松澤嘉継
杉山宜利・芦澤博志・宗村隆寛・栗原清剛・大内敦
船崎健・湯上裕樹・藤本達也
編集室：武松事業デザイン工房(株)
制作：(企)エコ・アド 印刷：(株)大川印刷

お問い合わせ
広告商品のご注文

横浜市資源リサイクル事業協同組合(通称リサイクルデザイン)
TEL 045-444-2531/FAX 045-444-2532

●広告は随時募集しています
お問い合わせは左記へ

おたより募集中!編集室では皆さまからのおたよりを首を長くして待っています。氏名、連絡先を明記のうえ郵便、ファックス、Eメールで送ってください。

地球環境を守り、持続可能な循環型社会へ



私たちの日々の生活や活動は、地球環境に影響を及ぼしており、環境に対する配慮を常に意識し、行動することが求められています。リサイクルデザインでは、民間企業で何ができるのかを考え、人と自然が共生し、環境と経済の好循環を実現する都市づくりに向かって活動しています。

『出前講師』の移動リサイクル教室はいかがですか？

横浜市内の学校や町内会、自治会、各種団体などに出向き、リサイクルや環境についてお話しする活動です。出前講師をつとめるのは、リサイクルの現場で働く私たち・リサイクルデザイナー。開始した平成15年以来、平均で年間50団体（約6000人）からご要望をいただいています。横浜市のルールに沿った分別体験ゲームやよくある分別の勘違いの解説などを取り入れ、すぐに役立つ情報をお伝えしています。もちろん無料です！※お聞きになりたい内容があればご相談にも応じます。

■出前講師・最近の活動報告

(リサイクルや3Rに関する講座、無料)

- 1/13 フェリス女学院大学佐藤輝先生ゼミ (泉区)
- 1/19 あづまの幼稚園 (瀬谷区)
- 1/29 上菅田自治会 (保土ケ谷区)



出前講師のお申込方法

検索 リサイクルデザイン

出前講師日記

出前講師「講演メニュー」

出前講師の申込用紙はこちらGO

▶ 当組合までファックスで。FAX 045-444-2532

▶ 申込用紙に記入する内容をEメールで。mail@recycledesign.or.jp

▶ 申込用紙に記入する内容を電話で。TEL 045-444-2531

ホームページを
ご覧になれない場合
まずはお電話を。